

日本原子力学会シニアネットワーク連絡会（SNW）

第22回シンポジウムのご案内

エネルギー安全保障と原子力の積極活用

エネルギー問題について全世界的に 2050 年カーボンニュートラル達成が重要課題として議論されてきましたが、2021 年初頭より世界同時多発的にエネルギー価格が上昇していた折、プーチン露大統領のウクライナ侵略という狂気の蛮行によりエネルギー資源を取り巻く不安定な状況が一層加速し、世界中の産業界や市民生活に重大な影響を及ぼしています。

欧米はエネルギー危機の渦中で脱炭素政策とエネルギーの自立化政策の両立性に苦悩しつつも、「経済安全保障とエネルギー安全保障の同時強化」に舵を切りました。この様な状況下、各国は持続的なエネルギー安定確保を最重要課題と捉えて資源の確保とナショナリズムが先鋭化しています。資源小国の我が国はエネルギー安全保障の強化を最優先課題と捉え、このためには原子力発電の最大限の利活用へ機敏に政策転換することが長期的観点からも一つの解であり、国益に叶うものと考えます。

今回のシンポジウムではウクライナ危機を教訓として、エネルギー安全保障の取組みを強化すべく、今後のエネルギー政策の在り方について専門家から示唆を頂きます。

さらに当会の有志より我が国の国情に照らした「調和電源ミックス構想」の提言を発信し、関連した3つの課題について、それぞれ専門家の方からご指摘を頂いた上で、この困難な時期における我が国のエネルギー環境政策の課題と展望について皆様と議論を深めたいと願う次第です。

開催日時：2022年9月16日（金）13:00～16:40

主催：（一社）日本原子力学会シニアネットワーク連絡会（SNW）

共催：エネルギー問題に発言する会、エネルギー戦略研究会（EEE 会議）

後援：（一社）日本原子力産業協会、（一財）日本原子力文化財団、
（一社）原子力国民会議

開催方式：オンライン（ウェビナー使用）

参加費：無料

参加登録：原子力学会シニアネットワーク連絡会ホームページより

<https://www.aesj.or.jp>

定員：500名

プログラム

開会		13:00	
司会進行	日本原子力学会SNW代表幹事	早野睦彦	
開会挨拶	日本原子力学会SNW会長	坪谷隆夫	13:00～13:10
特別講演		13:10～14:00	
	ウクライナ危機と我が国のエネルギー安全保障政策		
	講師：慶応義塾大学 特任教授 遠藤典子氏		
基調講演		14:00～14:45	
	2050年における『調和電源ミックス』の提案		
	講師：日本原子力学会SNW/エネルギー会・会員 牧 英夫		
課題講演セッション			
	電源ミックス構想実現のための課題と展望について分野別に夫々の専門家から講演頂きます		
その1	原子力の持続的活用に向けた展望と課題	14:50～15:15	
	講師：東京大学大学院 原子力国際専攻教授	小宮山涼一氏	
その2	電力貯蔵技術の課題と展望	15:15～15:40	
	講師：(一財)電力中央研究所 上席研究員	三田裕一氏	
その3	2050年カーボンニュートラルの対応策： CCUSの役割と課題	15:40～16:05	
	講師：(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE) システム研究グループ 主席研究員	秋元圭吾氏	
基調講演、課題講演に対する質疑応答		16:10～16:40	
閉会		16:40	